

留学生的

愛知ガイド5～東栄町花祭り編～

留学生的愛知ガイドとは、留学生が日本人学生とともに、県内の名所を訪ね、独自の感想をパンフレットにまとめ、多言語で発信していく、グローバルゼーションと地域をつなぐ試みです。



花祭り実施地区



作成年：2018年1月 実施日：2017年11月25,26日
 編集担当者：日本語 服部恵理 待田奈美 金澤里菜 齊藤衣代 小杉侑利子 野本彩矢
 翻訳担当者：中国語(简体字) 吳宇婷 王穎 中国語(繁体字) 柯昕妤 呂浩筠 韓国語 パクボムス ジン スンジェ ポルトガル語 パウロ アラウージョ ルドルフ カルヴァリョ アナ ラウラ ムニョス ミドリ レジェス
 地図作成者：服部亜由未
 編集責任者：愛知県立大学日本文化学部 樋口浩造
 調査協力：東栄町 東栄町教育委員会 足込花祭り保存会 愛知県東三河総局新城設楽振興事務所



午後9:30 花の舞

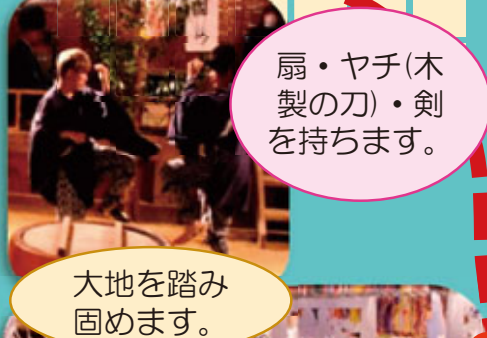


子どもたちが3～4歳ごろから参加します。成長とともに持ち物も変化します。

子どもは神聖とされるため、肩車で登場します。



午後8:30 地固めの舞



扇・ヤチ(木製の刀)・剣を持ちます。

大地を踏み固めます。



近くで見ると大迫力！

24:00 山見鬼(やまみおに)



最初に登場する鬼。まさか手を山を割る動きが特徴的です。

祭りの盛り上がりも最高潮！

2日目

午前8:00 四つ舞



夜通し踊っていることにびっくり！

夜とは違う雰囲気！

花祭りのなかで時間も長く複雑な舞であるため、体力と技術が必要ですよ。

午前9:00 翁



どこさだったかのー

おじいはどこさ来たんだったかのー

ユーモアあふれる翁の問答が会場に笑いを誘います。

女性もきれいに舞っていました♪

AICHI

東栄町・足込地区

午後6:00 市の舞

いよいよ舞が始まります！



「てほへ」の掛け声で心をひとつに♪



まいど花祭りは舞庭(舞が行われる土間)の外で始まります。

1日目

午後2:30 神を迎える神事



滝破い

厳かな雰囲気の中で神様を五方(東西南北中央)からお迎えします。



辻固め



高根祭り



天の祭り

最後に会場の2階にすべての神を招き入れます。

午前11:00 湯ばやし



みんなお待ちかね！

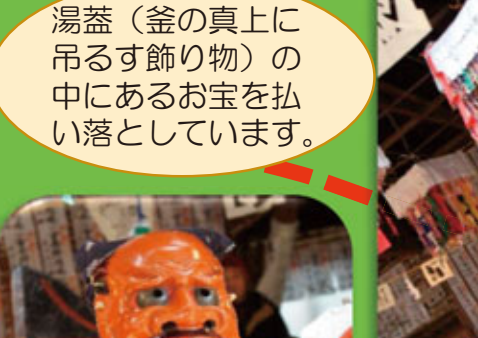
湯にかかると一年間健康に暮らせると言われています。

菓でできた「湯たぶさ」を使い、湯をかけまわします。



びしょぬれでも楽しい！

正午 茂吉鬼



湯釜(釜の真上に吊るす飾り物)の中にあるお宝を払い落としています。

払い落とされた蜂の巣は縁起物とされています。

12:30 獅子舞

花祭りの最後を飾る舞です。



一晩中行われた舞もついに終わりです…

【参加留学生】

- ズィルヴィア ゴルニ(ドイツ)
- サシャ クニース(ドイツ)
- メラニー ブランケンブルグ(ドイツ)
- アナ ラウラ ムニョス(メキシコ)
- ルドルフ カルヴァリョ(ポルトガル)
- パウロ アラウージョ(ポルトガル)
- 柯 昕妤(台湾)
- 呂 浩筠(台湾)
- 蕭 子馨(台湾)
- 杜 嘉樂(中国)
- 吳 宇婷(中国)
- 孫 寧(中国)
- 王 穎(中国)
- 彭 琴(中国)
- 吳 笑嵐(中国)
- ジン スンジェ(韓国)
- パク ボムス(韓国)



荒ぶる神々の心を鎮めます。



午後1:00 神を送る神事



舞が終わった後、神仏に帰っていただくための儀式を行います。



仮眠をはさみ、夕食と朝食はグリーンハウスでいただきました。



乾杯～！

会場では日本酒やけんちゃん(おかず)、漬物、味噌汁、ご飯が振舞われました。

番外編

